資料２

第３期子ども・子育て支援事業計画（案）に対するパブリックコメントの募集結果について

募集期間：令和７年１月30日～令和７年２月28日
応募意見：４人　４件
提出方法：電子メール　３件、持参　１件

	該当箇所	ご意見の概要
1	基本目標３ ３－６①仕事と子育ての両立支援の推進（P71）	企業に直接改善を働きかけるような事業がなかった。こどもが小さい間は急な病気で年に何度も仕事を休まなければいけないが、会社では急な休みをとりにくい雰囲気がある。ぜひとも仕事と子育ての両立を支援する具体的な取組を計画して欲しい。
2	基本目標４ 「子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備」の評価指標（P72） 「放課後児童クラブの利用申込みをしながら何らかの理由で利用できなかった児童数（待機児童数）」	共働き家庭にとって学童保育は無くてはならない事業なので利用を断られる心配がないようにして欲しい。
3	基本目標４ ４―３①幼児教育と小学校教育の円滑な接続 個別事業「総合的な学習の時間・生活科の授業の実施」（P77）	園児と小学生が一緒に学習することでスムーズな小学校への移行を図ることが記載されているが、保育所等の施設と小学校がより連携体制を整え、円滑な接続に向けて取り組んでいかなければならないと感じている。 小学生と園児の交流はもちろん、教諭と保育士が交流し、学習内容や保育内容を共有、総合理解が必要であり、教諭と保育士の交流や学習方針の共有についても計画に盛り込み、取り組んでいく必要があるのではないか。
4	全般に関するご意見	ネットワークの形成と重層的支援の実施に関する記載が多い印象を受けた。本当に支援が必要な家庭は同時に幾つもの問題を抱えていることもあり、行政だけではなく民間支援団体等の強みを活かしながら息の長い支援を行っていく必要があるように感じる。今年度、市では様々な子育て支援活動をしている団体が参加し、交流する機会を設けたが、こうした交流によって重層的な支援の輪が広がり、効果的な支援につながることを期待する。